

介護職キャリアパス(2024/4改訂)

到達レベル	役割	目安	目標	到達目標	介護実践能力	人間関係能力	管理能力	教育・研究能力	資格と免許の目安	人材育成制度
ステップⅠ a		1年目(資格無し)	指示を受けながら日常業務ができる	1.指導者のもと、業務ができる 2.サービスの提供者、チームの一員としての基本的な姿勢がわかる	適切なケアを提供するための、知識・技術を総合的に活用し、適切な判断のもとに介護を実践する能力 1.指示のもと業務手順に沿って基本的な業務が実践できる 2.利用者の安全・安楽を守るための知識・技術を用いることができる 3.緊急時・報告・連絡・相談ができる 【倫理】 介護職の職員倫理について知っている	利用者・家族及び、共働りとの信頼関係を構築する能力 1.基本的な挨拶、正しい言葉遣いができる 2.自分の意見が言える 3.規律性があり、職場の規則・ルールを守る	適切なケア及び組織の目標を達成するために介護職に求められる役割や責任を遂行する能力 1.社会人としての自覚を持つ 2.部署及び部署の目標を知っている 3.チームの一員としての自覚を持つ 4.上司や先輩に報告・連絡・相談ができる	ケアの質を確保するため、自己研鑽や研究に取り組む能力 1.施設内研修プログラムに主体的に参加することができる 2.自己の学習課題を明確にすることができる 3.介護職として必要とされている知識技術は、自主的に学習する	資格と免許の目安	施設外研修 施設内研修 新人研修 ステップⅠ研修 コース別研修
ステップⅡ a		2年目(資格無し)	自立して介護業務ができる	1.業務の流れを把握し、状況を見ながら業務を行うことができる 2.必要な知識・技術を身につけて安全・安楽な介護を提供できる 3.受け持ち利用者の介護計画や指導を把握しながら組み立てることができる 4.自己の経験を活かし後輩にアドバイスができる	1.介護手順に沿って基本的な介護ケアが実践できる 2.利用者の安全・安楽を守るための知識・技術を用いることができる 3.緊急時・支援を受けながら行動できる 4.受け持ち利用者の全体像を捉え、介護過程が展開できる 【倫理】 現実・体験した事象を、職員倫理に照らし合わせて考えることができる	1.利用者・家族の意向を正確に把握できる 2.部署内のチームで自分の意見が言える 3.協働性を身につけ職員間のコミュニケーションがとれる 4.必要な報告が看護師にできる	1.組織人としての自覚を持ち、上司や先輩に報告・連絡・相談の必要性を理解し、実践できる 2.事例研究に主体的に取り組める 3.介護研究に関心を持ち、協力できる 4.部署で必要とされる知識技術は、自主的に学習する	実務者研修	目標管理活動 ステップⅡ研修 コース別研修 スキルアップ研修	
ステップⅠ b		1年目(介護福祉士)	指導を受けながら業務ができる	1.指導者のもと、マニュアルに沿った介護ができる 2.指導を受けながら、受け持ち利用者の介護計画を立てることができる 3.サービスの提供者、チームのメンバーとしての基本的な姿勢が身につく	1.介護手順に沿って基本的な介護ケアが実践できる 2.利用者の安全・安楽を守るための知識・技術を用いることができる 3.緊急時・指示を受けながら行動できる 4.受け持ち利用者の全体像を捉え、介護過程が展開できる 【倫理】 介護職の職員倫理について知っている	1.基本的な挨拶、正しい言葉遣いができる 2.利用者・家族に対して思いやりのある態度で接する事が出来る 3.自分の意見が言える 4.規律性があり、職場の規則・ルールを守っている	1.社会人としての自覚を持ち、責任ある行動がとれる 2.部署及び部署の目標を理解している 3.チームの一員としての自覚を持つ 4.上司や先輩に報告・連絡・相談ができる	1.施設内研修プログラムに主体的に参加することができる 2.自己の学習課題を明確にすることができる 3.事例研究に主体的に取り組める 4.部署で必要とされる知識技術は、自主的に学習する	介護福祉士	新任職員研修 ステップⅠ研修 コース別研修
ステップⅡ b		2年目(介護福祉士)	自立して介護業務ができる	1.業務の流れを把握し、状況を見ながら業務を行うことができる 2.必要な知識・技術を身につけて安全・安楽な介護を提供できる 3.受け持ち利用者の介護計画や指導を把握しながら組み立てることができる 4.自己の経験を活かし後輩にアドバイスができる	1.介護ケアは根拠を理解し、利用者の状況、反応に合わせて実践できる 2.利用者の安全・安楽を守るための知識・技術を用いることができる 3.緊急時・支援を受けながら行動できる 4.受け持ち利用者の全体像を捉え、介護過程が展開できる 【倫理】 現実・体験した事象を、職員倫理に照らし合わせて考えることができる	1.利用者・家族の意向を的確に把握できる 2.部署内のチームで自分の意見が言える 3.協働性を身につけ職員間のコミュニケーションがとれる 4.必要な報告が看護師にできる	1.組織人としての自覚を持ち、上司や先輩に報告・連絡・相談の必要性を理解し、実践できる 2.事例研究に主体的に取り組める 3.介護研究に関心を持ち、協力できる 4.部署で必要とされる知識技術は、自主的に学習する		中堅職員研修 基礎実技習熟 アコース 介護実践者研修 ★老健協会、者・介交流	目標管理活動 ステップⅡ研修 コース別研修 スキルアップ研修
ステップⅢ ①	実習指導	4年目(介護福祉士)	学生指導ができる	1.チームの一員としての役割を果たすことができる 2.業務の理解ができる 3.家族との人間関係の必要性が理解できる 4.必要な報告、連絡、相談ができる 5.委員会活動の中で委員としての意見が発言できる	1.効果的な介護ケアが提供できる 2.状況や対象を包括的に捉え、変化を予測して行動がとれる 3.緊急時の判断ができ、報告・連絡・相談が適切に行われる 4.受け持ち利用者の個性を考慮した、介護ができる 【倫理】 倫理的ジレンマの対処に努め、積極的に意見交換ができる	1.介護チームの一員として相手の立場を尊重できる 2.活発な意見交換ができる 3.利用者と適切なコミュニケーションをとることができる 4.利用者の自己決定に協力することができる	1.自分で解決可能な問題を判断することができる 2.部署の問題意識を持ち改善のための意見が言える 3.緊急時の状況把握ができる 4.業務内容に応じて優先度を見極め、ケアを実施することができる 5.学生指導に指導に関与することができる	・介護福祉士養成施設実習指導者研修	・OJT指導者研修 ・面接者研修 ・専門実技取得コース ・介護福祉士実習指導者研修 ・認知症介護実践リーダー	目標管理活動 ステップⅢ研修 コース別研修 スキルアップ研修
ステップⅢ ②	フロアリーダー		職員指導ができる	1.リーダーとしての役割を果たすことができる 2.業務の理解ができる 3.家族との人間関係が構築できる 4.必要な報告、連絡、相談ができる 5.委員会活動の中で委員としての役割を果たすことができる	1.効果的な介護ケアが安全に提供できる 2.状況や対象を包括的に捉え、変化を予測して行動がとれる 3.緊急時の判断ができ、報告・連絡・相談が適切に行われる 4.受け持ち利用者の個性を考慮した、介護が展開できる 【倫理】 倫理的ジレンマの対処に努め、後輩に対して助言ができる	1.介護チームの一員として相手の立場を尊重した意見交換ができる 2.利用者と適切なコミュニケーションをとることができる 3.アサーティブに自己主張ができる	1.自分で解決可能な問題は、アドバイスを受けながら解決することができる 2.部署の問題意識を持ち改善のための提案ができる 3.緊急時の状況把握ができる 4.業務内容に応じて優先度を見極め、効果的なケアを実施することができる 5.リーダーの役割を理解し業務を実践できる	・施設内対策指導者	・OJT指導者研修 ・面接者研修 ・専門実技取得コース ・介護福祉士実習指導者研修 ・認知症介護実践リーダー	目標管理活動 ステップⅢ研修 コース別研修 スキルアップ研修
ステップⅣ ①	施設ケアマネジャー	介護支援専門員	介護職の模範となる	1.知識と経験をもとに優先順位を判断して業務を遂行できる 2.部署の問題に気づき他者と協力しながら業務の改善を考えられる 3.委員会活動の中で委員としての役割を担い、特定分野の知識、技術を深める 4.ケアマネジメントを十分に理解し、効果的な指導に能力を発揮できる	1.介護過程を踏まえた個別的なケアが実践できる 2.部署の知識・技術を活用し、効果的な実践を行うことができる 3.緊急時リーダーシップを発揮できる 4.コンプレックスを効果よく効果的に開示できる 5.看護師、多職種に利用者の立場を尊重し、意見を述べることができる 【倫理】 利用者・家族の意志を尊重し、倫理的配慮ができる	1.利用者・家族の反応に冷静に対応し、コミュニケーションを図ることができる 2.活発な意見交換ができる 3.相手の立場を尊重し、相互関係を築くことができる 4.利用者・家族の意思を的確に確認し、意向に添えるよう配慮できる	1.リーダーとしてリーダーシップを発揮し、問題解決に取り組むことができる 2.部署・チームの目標達成に向けて活動を推進し、その評価ができる 3.緊急時の判断ができ、適切な対応ができる 4.ケアマネ及びスタッフの能力を見極めて見合った分担ができる	・介護支援専門員	目標管理活動 ステップⅣ研修 コース別研修 スキルアップ研修 自己啓発	
ステップⅣ ②	施設ケアマネジャー	介護支援専門員	組織の役割を担う主任ができる	1.知識と経験をもとに優先順位を判断して関係者と協力して業務を遂行できる 2.部署の問題に気づき他者と協力しながら業務の改善に取り組むことができる 3.委員会活動の中で委員としての役割を担い、特定分野の知識、技術を深め、指導できる 4.介護支援専門員として十分な経験を蓄えている	1.介護過程を踏まえた個別的なケアが実践できる 2.部署の知識・技術を活用し、効果的な実践を行うことができる 3.緊急時リーダーシップを発揮できる 4.コンプレックスを効果よく効果的に開示し、運営できる 5.看護師、多職種に利用者の立場を尊重し、意見を述べることができる 【倫理】 利用者・家族の意志を尊重し、倫理的配慮ができ、問題提起ができる	1.利用者・家族の反応に冷静に対応し、適切なコミュニケーションを図ることができる 2.活発な意見交換ができる 3.相手の立場を尊重し、相互関係を築くことができる 4.利用者・家族の意思を的確に確認し、意向に添えるよう配慮できる	1.リーダーとしてリーダーシップを発揮し、問題解決に取り組むことができる 2.部署・チームの目標達成に向けて活動を推進し、その評価ができる 3.緊急時の判断ができ、適切な対応ができる 4.ケアマネ及びスタッフの能力を見極めて見合った分担ができる	・介護支援専門員	目標管理活動 ステップⅣ研修 コース別研修 スキルアップ研修 自己啓発	
ステップⅤ ①	委員会の副委員長兼副主任	管理者代行ができる	組織の中の集団活動において、専門性や役割を理解しリーダーとして役割モデルが実践できる 2.自己課題の設定と達成のための方法を明確にし、行動できる	1.知識・技術と経験を統合し、習熟した介護が実践できる 2.医療チームの中で介護士として役割を担い、実践に反映できる 3.あらゆる利用者・家族の問題を予測し、介護実践に反映できる 4.看護師・多職種に利用者の権利を尊重した発言ができる 【倫理】 倫理的課題を捉える事ができ、それに対し積極的に取り組むことができる	1.利用者・家族の自己決定に積極的に関わり、意志が尊重されるようコミュニケーションを図ることができる 2.他部門に対し、介護の立場で発言し、アサーティブに意見が言える 3.部署内の業務が滞りなく進められる 4.役割遂行のため、管理者など関係者と調整できる	1.問題に対し必要な情報を収集し、関連部署へ働きかけることができる 2.部署内の状況を適切に把握し、積極的に改善しようとする行動がとれる 3.緊急事態を把握し適切に判断し、積極的に改善しようとする行動がとれる 4.役割遂行のため、管理者など関係者と調整できる	1.自己のキャリア開発に向けて計画し、取り組むことができる 2.部署における現任教育の推進的役割がとれる 3.部署における介護研究を推進し、助言することができる		中間管理者研修	
ステップⅤ ②	委員会の委員長兼主任	管理者代行ができる	組織の中の集団活動において、専門性や役割を理解し管理職として役割モデルが実践できる 2.自己課題の設定と達成のための方法を明確にし、指導できる	1.知識・技術と経験を統合し、習熟した介護が実践できる 2.医療チームの中で介護士として役割を担い、実践に反映できる 3.あらゆる利用者・家族の問題を予測し、介護実践に反映・指導できる 4.看護師・多職種に利用者の尊厳及び権利を尊重した発言ができる 【倫理】 倫理的課題を捉える事ができ、それに対し積極的に取り組む、助言できる	1.利用者・家族の自己決定に積極的に関わり、意志が尊重されるようコミュニケーションを図ることができる 2.他部門に対し、介護の立場で発言し、アサーティブに意見交換ができる 3.部署内の業務が滞りなく進められる 4.役割遂行のため、運営者・管理者など関係者と調整できる	1.問題に対し必要な情報を収集し、関連部署へ働きかけられる 2.部署内の状況を適切に把握し、積極的に改善しようとする行動がとれる 3.緊急事態を把握し適切に判断し、積極的に改善しようとする行動がとれる 4.役割遂行のため、運営者・管理者など関係者と調整できる	1.自己のキャリア開発に向けて計画し、意図的に取り組むことができる 2.部署における現任教育の指導的役割がとれる 3.部署における介護研究を推進し、助言することができる		中間管理者研修	